

経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-Bt)を受けられる患者さんへ

項目	月日	入院日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後	手術後	手術後
						1日	2-3日	4-5日 退院
目標			★手術に対する準備ができています	★手術に対する準備ができています	★安静を守ることができる ★尿管による苦痛がない、又は薬で軽減できる	★歩行が出来る ★食事摂取が出来る ★術後の療養生活の内容が理解できる	★術後の療養生活の内容が理解できる	★退院後の生活指導の内容が理解できる
治療・薬剤 処置・リハビリ			ネームバンドを装着します 手術に必要な物品を確認します 持参薬、アレルギーの確認をします 21時に下剤を内服します	7時頃に浣腸をします 術着に着替えます 血栓予防のため弾性ストッキングをはきます 車椅子で手術室へ行きます 手術時間は前後する場合があります 指示された薬を飲みます(内服しない場合もあります)	点滴が入ってきます 尿量や性状を観察します 膀胱の中を持続的に洗うための 灌流液がつながっていることがあります。(膀胱洗浄) 現在飲んでいる薬は指示がある まで飲まないようにしてください 	尿量や性状を観察します 弾性ストッキングを脱ぎます		
検査			尿の検査があります			採血をする場合があります		
活動・安静度			制限ありません	制限ありません	ベッド上安静です 起き上がらないようにしてください	朝から歩行できます	無理のない範囲で動いてください	
食事 (栄養士の指導も含む)			絶飲絶食の時間は麻酔科医に従ってください 特別な栄養管理の必要性 <input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	食事はできません 経口補水液を指示に従って飲んでください	許可が出れば、飲水ができます 食事はできません 	朝から食事ができます  水分をしっかりってください(1日1500mlを目標にしましょう)		
清潔			入浴してください 	入浴はできません	入浴はできません	入浴はできません 看護師が体を拭きます	尿管が抜ければシャワーができます	
排泄			制限ありませ 	制限ありません	尿管が入っています 排便はベッド上で便器を使用します	尿管が入っています 排便はトイレで行えます	尿管を抜きます(2日目) 排便時はあまり力まないように しましょう	
説明			★必要書類★ ・入院診療計画書 ・退院支援計画書 ・手術同意書 ・麻酔同意書 ・麻酔アンケート ・看護師が病棟案内、入院生活の説明をします ・主治医が手術の説明をします ・麻酔科医が訪問、説明します ・手術室看護師が訪問、説明します ・看護師が、手術までの流れについて説明します	手術中、ご家族の方はお部屋かデイルームでおまちください	主治医が手術の経過について説明します 痛みや気分不良、尿意などがあればお知らせください	尿袋を腰より上に持ち上げないでください	尿の色に注意してください 退院日まで排尿日誌をつけます 	退院後の生活について説明します 不明な点があれば看護師に声をかけてください 病理組織の結果は外来時に説明します

注1. 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わる可能性もあります

注2. 入院期間については、現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります

注3. 外来医師と入院中主治医は、異なる場合があります

宝塚市立病院 泌尿器科 2013/12/1作成

N070701P01